

新着・お薦め図書情報

泗水図書館



夜明けの橋 北 重人 著
 もはや戦いのない江戸城下で士分を離れた男たち。奉公先を失った者、商人として慎ましく暮らす者……。しかし、時として武士の熱い矜持がよみがえる。56歳で遅咲きデビュー後、惜しまれつつ逝った著者の遺作となった短編集。

ほかならぬ人へ

白石一文 著
 名家の次男として生まれた明生は、一族の中で劣等感を引きずってきた。そんなことを忘れさせる女性なずなど出会い、結婚。しかし、ベストな相手が他にいと互いに気づいてしまう時が……。恋愛の本質をえがいた平成21年度直木賞作品。

ひなた弁当

山本甲士 著
 社内野球大会での投球が運悪く、常務の頭部へ。翌日、50歳を目前にしてリストラされた良郎は、妻子にも愛想を尽かされ窮地に。しかし、あることから一発逆転！踏み出した先に見えたものとは。幸せになれるレシビの詰まった1冊。



朝、起きてすぐの歯みがきが、あなたを守る

川合 満 著
 朝、起きたばかりの口の中は、細菌でいっぱい！起床直後に歯みがきをする事で、カゼ、インフルエンザにかかりにくくなる。タミフル、リレンザの使用量を劇的に減らした町医者が、インフルエンザを寄せつけない朝の習慣を説く。

一〇〇年前の世界一周

ワルデマール・アベグ 著
 1905年、ドイツ人青年ワルデマールは、世界一周の旅に出た。アメリカ、日本、朝鮮、中国、インドネシアなどを一年半かけて周遊し、多くの写真を撮影した。美しい写真と回想録でよみがえる貴重な記録。



介護うつ お姉ちゃん、なんで死んじゃったの

清水良子 著
 一家の大黒柱として、常に太陽のような笑顔を持ち、要介護になった母の自宅介護を選んだ姉・清水由貴子。17歳から芸能界で活躍し、父亡きあとの家庭を支えた姉ががんばり過ぎを妹は止められなかった。姉が遺した絵手紙とともに、母の介護の日々を実の妹が語る。

りかさん

梨木香歩 著
 「リカちゃん人形」が欲しいと頼んだように、おばあちゃんが送ってきたのは、黒髪の「りかさん」という市松人形。「りかさん」には、大切に扱われた人形にしかない不思議な力がありました。人形を幸せにするってどういうこと？人形たちの声がきこえるファンタジー。

ブルンディバール

トニー・クシュナー 再話／モーリス・センダック 絵
 幼い兄弟は病気のお母さんにミルクを買うため、お金をかせようと広場で歌をうたう。ナチスの強制収容所で子どもたちが上演したオペラを絵本化した心に残る感動的な1冊。



中央公民館図書室

午前零時のサンドリヨン 相沢沙呼 著



高校1年生の僕は、学校では物静かだが、放課後にはレストランで凄腕のマジックを披露している少女と不可解な謎を解いてく。第19回鮎川哲也賞受賞の連作短編集。

白洲次郎・正子 珠玉の言葉 北 康利 編

戦後、吉田茂の側近として、日本国憲法制定の現場に立ち会った白洲次郎。彼の妻であり、青山二郎を中心とする「青山学院」で審美眼と文章力を徹底的に鍛えられ、多数の著書を刊行した正子。2人が残した言葉を集め、写真や年譜を収めた一冊。

12歳—出逢いの季節— あさのあつこ 作

小学校最後の春休みに、楓子は亡くなった母親の育った街へ引っ越すことになった。楓子は住むことになった洋館に入ると、昔の記憶がよみがえってきた。楓子はここに来たことがあったのだ。そして、そこである少年と出会う……。 (打出文庫)

七城公民館図書室

どうしてどうして？ トニー・ミトン 著

「どうして、なぜは なあんでもひゅひゅうと かきまわすの？」 「それはね、みんなのしんばいごをふきとばそうとしてくれるのよ」 しりたがりのこぐまに、優しく答えていくお母さんのことばが、とびきり素晴らしい絵本。

坂本龍馬 本当は何を考え、どう生きたか？

加来耕三 著
 龍馬が歴史の表舞台で国事に奔走したのは、その生涯でわずか数年ほどの期間にすぎなかった。丸くとも一かどあれや人心……。と、とがって生きてみせた龍馬の思想と生涯を、新史料と入念な取材で迫る新・龍馬伝。



旭志公民館図書室

修羅場をくぐった広報マン 島谷泰彦 著

相次ぐ大企業の不祥事。その時の対応によって、会社の生死が分けられる。これほどまでに「広報」を知り尽くしている人はいないとされた著者が語る企業の在り方は……。多くの広報マンたちとのインタビューから選りすぐった実録広報論。

春になったらあけてください

増井 邦恵・作 あべ まれこ・絵
 お母さんが懸賞で当てたのは「春になったらあけてください」と書かれた大きな缶。ほくほく早く中身を知りたくて、「春って、いつなの？」と聞いてまわる。だけど、春だと思うときは人それぞれ。いつになったら春になるのだろう？そして缶の中身は……。



私の推薦

日本でいちばん大切にしたい会社

坂本 光司 著



榎川健治さん (左) 中西寺

知的障害をもった2人の少女の就業体験が終わろうとするとき、十数人の社員全員が、大山社長を取り囲みました。

「あの子どもたち、明日で就業体験が終わってしまいます。どうか、大山さんあの子どもたちを正規の社員として採用してあげてください。もしあの子どもたちにできないことがあるなら、私たちがみんなでカバーします。どうか採用してあげてください」これがみんなのお願い、つまり、総意だと言います。

社員みんなの心に応えて、大山さんは少女たちを正社員として採用することに

しました。(本文より)

数社の事例ですが、実は私たちの人間としての「生き方」を振り返らせるに十分な内容です。「5人に対する指名と責任」の中で、社員とその家族・外注先、下請け企業の社員と家族・地域社会、そうすることで、自然に生まれる株主の幸せへの道筋のメカニズムが実例を通じて紹介されています。

鳩山首相が誕生し、就任の初心表明演説で取り上げられた、「日本理化学工業」が冒頭に紹介されています。感動の一冊です！

耳より情報

蔵書点検に伴う休館

図書資料などの蔵書点検作業実施のため休館します。期間中、図書館の利用はできませんので、ご協力をお願いします。

休館日 3月1日(月)～3月5日(金)
 (泗水図書館)

芥川龍之介生まれる

大正時代を代表する小説家の芥川龍之介は、1892(明治25)年3月1日、東京に生まれ、幼いころから、『西遊記』などに親しんで育ちました。24歳の時に発表した短編小説『鼻』が夏目漱石に認められ、一躍人気作家となりました。新聞社の社員として働くかわら、古典をもとにした作品などを数多く発表しました。また、優れた作品を発表した新人におくられる文藝春秋主催の「芥川賞」は、彼を記念してもうけられました。図書室にも、芥川龍之介の作品や「芥川賞」を受賞した作品などを所蔵しています。この機会に読んでみませんか？

(菊池市中央公民館図書室)

図書館・各図書室からのお願い

3月は移動の多い時期です。進学や就職などで遠くへ引越される人は、資料の返却忘れにご注意ください。また、住所や電話番号が変わられた人は、変更の手続きをお願いします。(変更の際は、新しい住所を証明できる物をご提示ください。)



3月の予定

	中央公民館 図書室	七城公民館 図書室	旭志公民館 図書室	泗水図書館
1月				休館日
2月				休館日
3月				休館日
4月				休館日
5月				休館日
6月			閉室日	
7日	閉室日	閉室日	閉室日	
8月				休館日
9月				
10月				
11月				
12月				
13日	きくちおはなしのり おはなしかい 10:30～		閉室日	ボランティアの おはなしかい 11:00～
14日	閉室日	閉室日	閉室日	
15月	閉室日			休館日
16月				
17月				
18月				休館日
19月				
20日			閉室日	古典を楽しむ会 14:00～
21日	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
22月	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
23月				
24月				
25月				
26月				おはなしの部屋 11:00～
27日	きくちおはなしのり おはなしかい 10:30～		閉室日	ボランティアの おはなしかい 11:00～
28日	閉室日	閉室日	閉室日	
29月				休館日
30月				
31月				休館日